_{あっさぶちょう} 北海道厚沢部町 (人<u>ロ:3, 701 人)</u>

体験種目:地域づくり活動 農林漁業体験



(体験内容等)

北海道の主幹産業である農業を泊まり込みで体験。農業を通して食べ物を作る大変さや、とれたて野菜のおいしさ、鳥獣害の深刻さ等現地で体験しなければわからない農業のリアルを感じていただきます。農業を体験しながら自動車免許を取るプランや、狩猟の勉強をするプランもあります。

(受入期間) 7月末~9月末

(最寄りの交通機関・所要時間)

新函館北斗駅で函館バス(江差ターミナル行)に乗り、「厚沢部」停留所で下車(約1時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、大学院生
- 応募締切 5月末日
- 費用負担 交通費、滞在中の食費、プランによっては参加費
- 宿泊施設 公共施設 (費用負担なし)
- 食 事 基本自炊
- その他 交通費補助があります。作業着一部支給(長靴、手袋、帽子、カッパ等)

(担当者から一言)

8年目の取組となります。毎年約40名の方に参加いただいており、全国から10代から40代の方が集まりますので、「色々な背景や考えを持った方との交流が何より楽しい」と参加者からは喜びの声をいただいています。新型コロナ感染症拡大防止のため、人数制限等最大限配慮して開催する予定です。ご興味のある方は、まずWeb内問い合わせフォームからご連絡をお待ちしております。ここでしかできない体験があなたを待っています。「農業好きよ、いざ厚沢部に集まれ!」

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 北海道厚沢部町 総務政策課 三戸 康彰 (みと やすあき)

TEL $0\ 1\ 3\ 9\ -\ 6\ 4\ -\ 3\ 3\ 1\ 1$ E-mail info-soumu@town.assabu.lg.jp

URL: http://atakahito08.hatenablog.com/entry/2018/05/17/122503



体験種目:地域づくり活動 暮らし・イベント体験

つるおかしさんぜ **山形県鶴岡市三瀬** (人口:1,333 人)





三瀬地区は、海山川里がコンパクトに凝縮された地域です。三瀬地区では、地域資源を楽しむことはもちろん、地域の不安解消・課題解決に向けたことも楽しみながら、そして、三瀬地区が良くなる(価値創造)ように意識しながら、地区が目指す姿や、その実現に向けた取り組みの指針となる「三瀬地域ビジョン」を軸に事にあたっています。

しかし、生活スタイル(住・就業など)の変化スピードは、どの地域とも同じように速度を上げ変化し、 住民だけでは対応が難しいものも増えてきています。

皆さんが三瀬の暮らしや三瀬の地域コミュニティを通して見えた、三瀬が地区外の方々と長期にわたりつながる仕組みづくりを一緒に考えませんか?

(体験内容)

- ◇三瀬地区の暮らしに加わってもらう。 自治会・行事運営・八森山運営・観光協会・保育園
- ◇地域インターン受入の仕組みづくり

(受入期間) 10月4日(月)~10月15日(金)

(最寄りの交通機関) JR 三瀬駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- ◇応募締切 8月31日(月)必着
- ◇費用負担 旅費・食費について
- ◇宿泊施設 民家(地区で借上げ)
- ◇食事 自己負担
- ◇その他 活動しやすい服装。必要な物は別途お知らせします。

(お問合せ先)

- ◇鶴岡市三瀬地区自治会(つるおかしさんぜちくじちかい)
 - 担当:自治会事務局 竹内 秀一(たけうち ひでかず)
- ◇〒999-7463 山形県鶴岡市三瀬字堅田 138-8 三瀬コミュニティセンター内
- ♦TEL0235-73-2001 ♦E-mail sanzecc@bz03.plala.or.jp

^{かねやままち} 山形県金山町 (人口:5,258人)

体験種目:暮らし・イベント体験

地域づくり活動



K-hour





金山町では、「関係人口」「地域づくり・地域編集」「ローカルビジネス」「自分ならではの地域との関わり方」などに関心を持つ首都圏在住の方を対象に、金山町との関係人口の創出を目指す講座「カネヤマノジカンデザインスクール」(㈱ソトコトオンラインとのコラボ企画)を開講します!

(体験内容等) ◎カネヤマノジカンデザインスクール

・座学:事業説明会(ゲストトーク)、オンライン合宿、発表会等 (会場東京及びオンライン)

・実習:現地インターン(金山町)※2泊3日を想定

・イベント: 東京、現地

(受入期間) 令和3年7月~11月頃を予定

(最寄りの交通機関・所要時間)

山形新幹線(東京駅⇔新庄駅 3時間15分 新庄駅から車で30分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 山形県金山町の地域づくりや、町・町民とのつながりづくり、関係人口づくりに関心がある方で、全4回の都内開催講座と、2泊3日の現地実習に参加可能な社会人、大学生の方。(概ね20~40代の方)パソコンスキル(Word)及びインターネット環境のある方。15人程度。
- 応募締切 別途指定する日
- 費用負担 現地実習費を一部負担
- 宿泊施設 ホテルシェーネスハイム金山ほか
- 食 事 宿泊先等
- そ の 他 オンラインイベントの可能性あり

(担当者から一言) 山形県金山町は、美しい景観づくりと地場産業 (林業振興など) の活性化をめざし、「街並み 景観づくり 100 年運動」を積極的に展開しています。本講座では、ローカルに興味があり、地元の人と顔が見える関 係を持ちたいという方、都市部にいながらも地域との関わり方を模索している方等と、金山の未来を担っている地域プ レーヤーが緩やかにつながり、実際にウェブメディアの活用を通じて、金山の魅力を外部に広く伝えていくという実践的な 形で、金山町との自分らしい関わり方を模索していきます。ローカルにおける地域のうごき、新しい地域との関わりに関 心ある方お待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 金山町総合政策課総合政策係 または 産業課 商工観光係へ TEL0233-52-2111 E-mail seisaku@town.kaneyama.yamagata.jp

URL: https://www.town.kaneyama.yamagata.jp/index.html



栃木県足利市 (人口: 142.985人)

体験種目:地域づくり活動 農林漁業体験 暮らし・イベント体験



(体験内容等)

- 各種フィールドワーク(映像のまち、アート、里山くらし等)
- ・地域イベントの運営サポート(アートイベント「あしかがアートクロス」、門前マルシェなど)
- ・市内企業でのインターンシップ
- ・本市の移住定住に関する施策マーケティング調査

(受入期間) 令和3年4月26日~令和4年3月25日

(最寄りの交通機関・所要時間) JR両毛線足利駅ナカ(足利市移住定住相談センター)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 18歳以上の学生の方。地域活動に興味があり、人とふれあうことが好きな方。
- 応募締切 令和3年4月26日以降、随時申し込み
- 費用負担 参加に係る諸経費に対して 5,000 円/回をお支払いします。
- 宿泊施設 市内の宿泊施設 (ゲストハウス等) をご紹介します。
- 食 事 各自
- そ の 他 動きやすく、作業できる服装をご用意ください。

(担当者から一言)

東京から東武伊勢崎線で約 1 時間、都内からのアクセスもよい足利市。まちなかには歴史を感じられる古民家も残り、20~30 代のUターン者の飲食店、カフェ、ゲストハウスなども増えています。春には駅から歩いて回れる範囲でアートハント「あしかがアートクロス」を開催し、日本最古の足利学校門前では門前マルシェを定期的に開催しています。年間 60 本を超える映画をはじめとした映像制作のロケ地にもなっています。大正から昭和にかけて織物のまちとして栄え、今も中小企業ですが、個性的なモノづくりのまちです。地方に積極的に関わりたい、自分のスキルを活かしたい、そんな若い皆さんのフレッシュなパワーを足利で試してみませんか?

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 足利市移住・定住相談センター「Aidacco(あいだっこ)」

TEL: 0284-22-3434 E-mail: karariko.ashikaga@gmail.com

URL: http://www.kararikoturn.com



福井県福井市 (人口: 261, 601 人)

体験種目:地域づくり活動 暮らし・イベント体験

若者大歓迎!Welcome 集落で地域暮らしを体験してみませんか?











(体験内容等)

福井市では、都市に住む人材を積極的に受け入れる意欲のある集落を「Welcome 集落」として認定する事業に取り組んでいます。現在、個性溢れる 5 集落を認定しており、豊かな地域資源を活かした体験をしていただけます。

- ○Welcome 集落における地域活性化に向けた取組の手伝い
 - (幸せを呼ぶ「ライラック」の植樹活動、無住集落における森のようちえんの運営支援、伝統野菜の農作業 など)
- ○中山間地域での季節折々の暮らし体験
 - (春・夏:ワカメ干し体験、秋:伝統的な祭りへの参加、冬:雪かき体験、年中:地域の皆さんとの交流 など)
- ○過疎化が進む集落におけるフィールドワーク

(受入期間) 6月~2月頃(3日~1か月程度。詳細は参加希望者との調整により決定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR北陸本線 福井駅(福井駅までのアクセス 東京から約3時間30分、大阪から約1時間50分、名古屋から約2時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 特になし
- 応募締切 体験希望日の概ね1か月前まで
- 費用負担 参加費用:無料 ただし、現地までの交通費や滞在期間中の宿泊費、食費等の経費は自己負担
- 宿泊施設 Welcome 集落内の民宿、農家民宿、ゲストハウスなど
- 食 事 自炊
- そ の 他 参加希望者の意向を伺った上で受入れ先の Welcome 集落と具体的にマッチングをしていきます。

(担当者から一言)

Welcome 集落には、豊かな自然や伝統的な祭り、生活様式など、「ちょっと懐かしい」暮らしが色濃く残っています。 集落を訪れ、住んでいる方との交流を楽しみながら、ちょっと懐かしい暮らしを体験してみませんか?

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 福井市まち未来創造課 担当 酢谷・鈴木

URL: http://www.city.fukui.lg.jp/kurasi/mati/activity/welcome.html



a 有井県坂井市 (人口: 91, 069 人)

体験種目:地域づくり活動 暮らし・イベント体験



「竹田 T キャンプ」は大学生/大学院生が主体となって行う通年型の地域づくり活動です。夏休みと春休みには福井県坂井市丸岡町にある竹田地区に滞在し、参加者全員で共同生活をしながら、地域住民と共に学生の視点を活かしたプロジェクト活動を行います。 2021 年で 6 年目となり、これまでに参加した学生は 163 名、参加者の所属大学は 31 校と、大学内では出会えない多様な人たちとの刺激的な活動が待っています。さらに、様々な経験を積んだ地域の方と連携しながらプロジェクトを推進して行く中で、新たな視点や思考が発見できるでしょう。ぜひあなたも、私たちと一緒に竹田 T キャンプを作っていきましょう!

(体験内容等)

- ○地域資源を活かした学生主体のプロジェクト立案・実行
- ○地元や近隣小学生とのワークショップ企画・開催
- ○様々な大学/学部/学科/学年の学生が連携して地域の未来について議論・実行
- ○単発で終わるのではなく、希望すれば学生期間を通じて長期的な活動が可能
- ○竹田地区で開催されるしだれ桜祭り、夏祭り、稲刈りなど、年間を通して竹田へ通い、地域行事に参加

(受入期間) 随時受け入れ可能です

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線丸岡駅下車→車で 25 分

ケイカン交通乗合タクシー竹田線竹田農協前またはダムロ下車→徒歩 5 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 〆切はありません。随時ご連絡ください。
- 費用負担 年間 15,000 円~
- 宿泊施設 坂井市が賃借する一軒家(福井県坂井市丸岡町山口 54-16)
- 食 事 参加者で自炊(食費:1日300円×参加日数を回収)
- そ の 他 必要な持ち物等は別途連絡致します。

(担当者から一言)

さらに詳しい活動内容や、どんなプロジェクトがあるのか、生活の様子を知りたいなど、詳しく説明しますのでお気軽にお問い合わせください。 Web や facebook 等 SNS も更新しておりますのでご覧ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 坂井市総合政策部企画情報課 中出陽介(なかでようすけ)

竹田 T キャンプ事務局 西馬晋也(さいばしんや)

TEL: 0776-50-3013 E-mail: kikaku@city.fukui-sakai.lg.jp

URL : https://takedatcamp.aai-b.jp/



みなみえちぜんちょう

福井県南越前町(人口:10,258人)











体験種目:地域づくり活動

(体験内容等)

- 〇田植え時期のお手伝い(4月下旬~5月上旬)
- 〇花ハス収穫のお手伝い(8月中旬)
- 〇ビニールハウスでの農作業お手伝い(3月~11月) 等

(受入期間) 通年

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線 今庄駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 18 歳以上
- 応募締切 滞在希望日の2週間前
- 費用負担 宿泊費:地域の仕事を手伝ってもらうことで無料 食費:実費
- 宿泊施設 古木シェアハウス
- 食 事 自炊
- そ の 他 受入前にオンラインで事前打合せをさせていただきます。

(担当者から一言)

山も海もあり、地形の起伏に富んでいる自然豊かな町です。作付面積全国一位の花八スの収穫や、農産物の収穫のお手伝いなどを通じて、地域の方とふれあい、暮らしに近い滞在していただければと思います。

いつもの暮らしから少し離れて、土に触れ、ちょっと立ち止まって考えてみるのにちょうどいい場所です。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 南越前町役場 観光まちづくり課 武長、宇野

TEL: 0778-47-8013 E-mail: kanmachi@town.minamiechizen.lg.jp

URL: https://www.minamiechizen-iju.jp/



いいだ

長野県飯田市 (人口: 99, 304人)



(体験内容等)

●趣旨

本フィールドスタディでは、全国の大学生に対し、まちづくりを学ぶ機会を提供します。

- ●内容「地方都市で展開される地域づくりに学ぶ」
- ・飯田における市民協働の仕組みと行政の役割(座学)
- ・飯田におけるまちづくりの事例紹介(座学)
- ・まちづくりが展開される現地の環境、雰囲気、状況を体感する
- ・まちづくりの現場で活動している方々へのヒアリング、意見交換、交流
- ・参加者同士によるグループディスカッション、発表

(受入期間) 3~4 日程度 8 月上旬~9 月上旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 飯田線 飯田駅下車 徒歩 10 分(飯田市役所)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 6月中下旬応募締切(予定)
- 費用負担 30,000 円程度(想定)※現地までの交通費は別に自己負担
- 宿泊施設 民間宿泊施設(上記費用負担に含む)
- 食 事 各自自己負担
- その他 現地での活動のほか、オンラインを通じての事前学習の機会があります

(担当者から一言)

地域コミュニティやまちづくりの現場において「大切にすべきもの」とは、いったい何でしょうか? 公民館活動や住民の自治活動が盛んな南信州・飯田市で、まちづくりに携わる方々との対話を通じて「まちづくりにおいて大切にすべきもの」を探ってみたい、そんな学生の皆様をお待ちしています!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長野県飯田市 企画課 大学・三遠南信連携係 TEL 0265-22-4511 (内線 2224) E-mail ikikaku@city.iida.nagano.jp URL: https://gakurin-iida.jpn.org/field-study/



体験種目:地域づくり活動

うるぎむら **長野県売木村**(人口:515人)

体験種目:地域がり活動

農林漁業体験



(体験内容等)

- ❖売木村を学ぶ(行政、集落、移住・起業者、地域づくり活動等の体験的な学びを予定)
- ❖村内での事業機関でのインターン〔うるぎ自然休養村(観光)、農家、道の駅(南信州うるぎ)〕
- ❖地域催事 (イベント、祭り) への参加・協力
- ❖最終日に村民へのインターンシップ報告

(受入期間) 7日間 8月2日(月)から9月4日(土)まで

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 飯田線 温田駅下車 南部公共バス 温田駅前発 売木ごまどりの湯行 売木村役場前下車 (バス乗車時間 50 分)

(応募要件·注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 令和3年6月30日
- 費用負担 無料 ただし現地までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 公営施設(簡易宿泊施設)費用負担なし
- 食 事 一部自己負担あり
- そ の 他 作業、活動ができる服装を用意してください。その他必要な物については別途お伝えします。

(担当者から一言)

売木村は、愛知と長野の県を跨ぐ地域にあり、1000m級の峠に囲まれた盆地の村です。村の人口は約500人、このうちの3分の1近くの方々が村外から移住されています。村づくりは、農と食と観光の村づくり、走る村プロジェクト、子どもたちの山村留学、村での起業等を掲げています。小さな自治体の地域づくりと向き合ってみませんか。

売木村へおいでなんしょ!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長野県売木村 村づくり総合推進室 渡邉

TEL 0260-28-2311 E-mail kankou@urugi.info

URL : http://www.urugi.jp/



みたけちょう

岐阜県御嵩町 (人口:18,126人)







体験種目:地域づくり活動







自然と歴史が溢れる御嵩町の魅力に触れてみませんか

御嵩町は町域の約60%を山林が占める里山のまちで、県で唯一の「環境モデル都市」に認定されています。体験や地 域住民との交流を通して、町ならでは魅力を知ってもらい、移住や起業、就職などのきっかけづくりが出来たら嬉しいです!

(体験内容等)

- 1 食文化体験 県や町の歴史や文化を華やかなお寿司で表現した郷土食「みたけ華ずし」の手作り体験を行います。
- 2 町内散策 地元ボランティアガイド「偲歴会」の案内で町内の史跡を巡ります。
- 3 地域 PR 活動 一緒に地域の魅力について考え、発信していきます。

(受入期間) 8月~9月(1週間程度)

(最寄りの交通機関・所要時間)

名古屋鉄道広見線 御嵩駅下車 徒歩約10分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地域づくりに興味があるもしくは自治体職員を志望する学生(高校生、大学生、大学院生、専門学生、 短大生)
- 応募締切 定員に達した場合、募集を締め切ります。電話もしくはメールでお問い合わせのうえ、参加申込書を提出 してください。電話の場合は、御嵩町役場の代表電話に繋がりますので、「若者の地方体験交流について、まちづくり課へ の問い合わせ」と伝えてください。
- 費用負担 現地までの交通費、宿泊費、食事代、損害保険料:参加者負担
- 宿泊施設 町内宿泊施設など ※近隣地域に在住の方は日帰り可
- 食 事 町内飲食店など
- 注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期または中止とする場合があります。

(担当者から一言)

過去5年間で大阪や愛知、関東方面から20名以上が御嵩町を訪れました。体験終了後も町でのイベントに来て頂く など、良い繋がりを築いています。ぜひ町に足を運んでいただき、"御嵩町のファン"になってください。少しでも興味がありまし たら、ぜひお問い合わせください。みなさまのご応募お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 御嵩町 総務部 まちづくり課 高田 敦子

TEL 0574-67-2111 E-mail matidukuri@town.mitake.lg.jp

URL : https://www.town.mitake.lg.jp/



京都府南丹市 (人口: 31, 034 人)

体験種目:地域づくり活動 農林漁業体験



(体験内容等)

- ・農林業体験(田植え、稲刈り、野菜植えつけ・収穫、草刈り、木こり体験)
- ・地域文化体験(しめ縄づくり、郷土料理)
- ・地域行事体験(お祭り)

(受入期間) 4月1日~3月31日

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR山陰本線(嵯峨野線)園部駅下車 ぐるりんバス又は京阪京都交通「市役所前」下車(京都駅から約45分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農山村地域への移住を希望される方、農山村地域での田舎暮らしを体験したい方、農山村地域での起業・就業を希望される方
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 参加費用なし(ありの場合もあります。)
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 作業できる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途連絡します。

(担当者から一言)

面積が広い分だけ、仕事の幅も広い南丹市。狩猟やジビエ料理のお店をされている方から地域内外の企業に勤める方など、働き方だけでなく、地域ごとの暮らしそのものが多様であることが南丹市の特徴です。美山町の「かやぶきの里」は、年間を通して国内外から数多くの観光客が訪れるので、観光産業も盛んです。JR 京都 – 園部間も快速電車で 37 分。 園部 始発が多く電車で座りながらゆったり通勤できるのも南丹市のプチ自慢!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 京都府南丹市 地域振興課 大狩(おおがり)

TEL 0771-68-0019 E-mail chiiki@city.nantan.lg.jp

URL: http://www.nancla.jp/



^{なんたんし} **京都府南丹市** (人口:31,034人) 体験種目:地域づくり活動

その他





パソグラは 社会に羽ばたいていく若者を 応援しています。



(体験内容等)

- ・南丹市を始めとした、様々な地域で実施されているイベント活動のサポート
- ・地域の資産を利活用して、地域が発展する企画を計画・提案

など・・・

(受入期間) 4月1日~3月31日

(最寄りの交通機関・所要時間)

参加するクエストによって異なります。詳しくは以下 URL・QR コードから各クエスト内容をご確認ください。

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生以上(高校生以上でも参加できるクエストがあります。)
- 応募締切 随時
- 費用負担 参加費用なし(ありの場合もあります。)
- 宿泊施設 自己負担(当社負担の場合もあります)
- 食 事 自己負担(当社負担の場合もあります)
- そ の 他 参加するクエストによって異なります。詳しくは各クエストからご確認ください。

(担当者から一言)

京都府南丹市を始め、様々な地域で「クエスト」と称した、若者が活躍しながらも様々な「学び」やその地域でしか得ることができない「体験」を実施しています。「まちづくり」だけでなく、キャリア育成や地域活動にもご興味・関心がある方はぜひお問い合わせください!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 株式会社ブイ・クルーズ 事業推進本部 阿久津(あくつ)

TEL 075-223-1185 E-mail persogla@v-crews.co.jp

URL: https://persogla.com/



きしゎだし **大阪府岸和田市** (人口:192,520人) 体験種目:地域づくり活動 農林漁業体験 暮らし・イベント体験





都市・農・自然が融合した新しいまち「ゆめみヶ丘 岸和田」で、一緒に楽しく、まちづくりをしてみませ んか。

また竹林の活用方法等、新たな取り組みを企画・ 運営してみませんか。



(体験内容等)

- 〇 まちづくりイベントへの参加・協力
- 竹林の活用方法等、新たな取り組みの企画・運営(ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会の会議への参加等)
- 岸和田市市制施行 100 周年の年でもある、令和 4 年 3 月に開催予定のまちびらきイベントに向けた協力

(受入期間) 令和3年8月上旬~令和4年3月 ※要事前相談

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR阪和線 下松駅から南海バスで約20分(職業能力開発大学校前下車)

南海線 岸和田駅から南海バスで約30分(職業能力開発大学校前下車)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 環境保全やまちづくり等について学んでいる、または興味のある大学生及び大学院生
- 応募締切 随時お問い合わせください(参加人数が多い場合は早期に締め切る可能性があります)
- 費用負担 交通費、宿泊費、飲食費などは自己負担 作業工具などは無償貸出
- 宿泊施設 必要な場合は各自で申込(民宿等を紹介可能)
- 食 事 自己負担
- そ の 他 活動の様子などについては下記ホームページをご覧ください

(担当者から一言)

ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会では、将来にわたって継続可能な魅力あるまちにするために、どのようなことをすればよいのかを検討し実践しています。

大学生、大学院生の方が上記の体験活動を通じて感じたこと、成長できたこと、また今後の提案なども参考にさせていただきたいと思いますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

(お問合せ先)

ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会 事務局(岸和田市役所 丘陵地区整備課内)

TEL: 072-423-9658 E-mail: kyuryo@city.kishiwada.osaka.jp

URL: http://kishiwadamachikyo.com/



ゆりはまちょう

鳥取県湯梨浜町 (人口:16,736人)

体験種目:地域づくり体験 就業体験 農林漁業体験

地域住民と一緒に、本当の「湯梨浜町(ゆりはま)」を体験しませんか?



高齢化や人手不足、地域の問題を移住定住希望者とともに解消する。地域住民と移住定住者が一緒に町づくり・地域づくりをおこなう。 それが「ゆりはま暮らし体験ボランティア制度」です。

(体験内容等)

- ・地域住民で立ち上げたカフェ又は交流施設、ベーカリーでの販売、接客補助
- ・農業体験(農作物の収穫、出荷作業補助)

(受入期間) 毎年5月以降(体験期間1から3日)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 山陰本線 松崎駅下車 徒歩5分

(応募要件・注意事項)

○ 参加要件 県外に居住し、上記体験を希望する者

○ 応募締切 随時

○ 費用負担 交通費:全額自己負担

宿泊費:町内の民間のゲストハウス「たみ」を利用される場合は、宿泊費は受入主体が負担します。

食事代:全額自己負担

○ 宿泊施設 民間のゲストハウス「たみ」 (男女別の相部屋、自炊キッチン有り)

○ 食 事 原則自炊(併設するカフェでの軽食等の提供有り(有料))

○その他

(担当者から一言)

ボランティアのお手伝いでみんなが笑顔になります。ボランティアの作業でおいしい農作物が育ちます。たった1日でもOKです。湯梨浜町の暮らしを体験してみてください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 湯梨浜町役場企画課まちづくり推進係 尾川

TEL 0858-35-5311 E-mail ykikaku@yurihama.jp URL: https://www.yurihama.jp/soshiki/3/1391.html



き び ちゅうおうちょう 岡山県吉備 中 央 町 (人口:10,946人) 体験種目:地域づくり活動 農林漁業体験







地方創生の取組に興味 がある方、吉備中央町 のフィールドワークに 参加してみませんか。





(体験内容等)

吉備中央町フィールドワーク:座学、季節ごとの農業体験(生で食べれるトウモロコシの収穫など)、米粉工場見学、天体観測、地元の食材を使用したピザ作り体験、牛のお世話体験、ジャム作り体験、有害獣の利用促進取組みについての講義、ジビエBBQなど。(希望の体験を選択可能)最終日にフィールドワークで体験した活動内容の発表を行う。

(受入期間) 7月~11月

(最寄りの交通機関・所要時間)

中鉄バス吉備高原都市~岡山天満屋線 岡山駅乗車一きびプラザ下車 (乗車時間約1時間)

(応募要件·注意事項)

- 参加要件 高校生、大学生、大学院生(9名まで)
- 応募締切 5月31日
- 費用負担 体験内容に応じた費用負担有(別途ご連絡)
- 宿泊施設 農家民宿 宿泊費(夕食朝食付き)中高生 7,500 円 大人 9,000 円
- 食 事 自炊
- そ の 他 農作業等ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

(担当者から一言)

吉備中央町は昔から農業が盛んな町で、季節に応じた農作物の収穫はもちろん、収穫した農作物を使用した加工品作りなどの様々な自然を活かした体験学習を行っています。過疎地域における行政の取組、地方創生に興味のある方の参加をお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 吉備中央町 協働推進課 長濵 紗希

TEL 0866-54-1301 E-mail kyoudou@town.kibichuo.lg.jp

URL: https://www.kibitabi.jp



まるがめしひろしま 香川県丸亀市<u>広島 (人口 : 約 150 人)</u>

体験種目:農林漁業体験 地域づくり活動





北前船にゆかりのある島のシンボル・尾上邸(日本遺産) →宿泊施設として来島者をお出迎え(R3 年 7 月オープン予定)



管理放棄されていく 果樹も少なくない

農業体験チラシ

(体験内容等)

- ①農作物の定植・収穫(唐辛子&島野菜)
- ②島内行事・地域活動への参画(イベント準備・墓や浜の清掃活動など)
- ③高齢者世帯の農地管理支援(草刈・耕耘・収穫など)
- ④里山保全活動 など

(受入期間) R3年7月より、日帰り、または1泊2日から(なお、唐辛子収穫は8月末から11月末頃)

(最寄りの交通機関・所要時間)

備讃フェリーにて丸亀港から 20~40 分 ※丸亀駅から丸亀港までは徒歩 10 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 離島での暮らし・農業・過疎地支援に興味のある方。田舎暮らしを体験してみたい方。
- 応募締切 担当者打合わせの上、体験実施2週間前までに申し込み
- 費用負担 島までの交通費、宿泊費、体験料
- 宿泊施設 島内の宿泊施設
- 食 事 体験料に含む(1食分)※詳細は応相談
- そ の 他 長袖長ズボン・軍手・帽子・汚れてもいい服、宿泊を伴う場合は寝間着もご持参ください。

(担当者から一言)

島は少子高齢化・過疎化の最先端のような場所です。とはいっても、透き通るような海、きれいな星空、澄んだ空気や自然あふれる島はきっと皆さまにご満足いただけると思います。離島や田舎での暮らしをしてみたいという方、これからの日本が抱える課題を身をもって体感したいという方。もちろん島ならではの食や体験を楽しみたいという方や、今注目のワーケーションやテレワークなど、どんな理由でも構いませんので、ぜひ一度ご来島ください!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 讃岐広島・小手島・手島活性化協議会

事務局(広島市民センター) 山田・唐崎

TEL: 0877-29-2030 E-mail: hiroshima-se@city.marugame.kagawa.jp

URL: https://www.sanukishima.com/



_{長崎県}小値賀町 (人口 : 2, 327 人)

体験種目:地域づくり活動 就業体験 農林漁業体験 暮らし・イベント体験

小値賀町地域おこし協力隊インターンに参加しませんか













(体験内容等)

「地域おこし協力隊インターン制度」を活用した事業になります。

- ・農業、漁業、医療、福祉、大工などの就業体験
- ・島ならではの文化や民泊の体験、ペーロン大会・夏祭り等のイベントへの参加
- ・島の若者や、各産業関係者との意見交換

(受入期間) 8月上旬から下記のとおり

① 2週間(4名) ② 1ヶ月(4名) ③ 3ヶ月(2名)

(最寄りの交通機関・所要時間)

【福岡県博多港より】野母商船「フェリー太古」にて約5時間(23:45発 朝4:40着)

【長崎県佐世保港より】九州商船「フェリーいのり」にて約3時間(1日2便)

九州商船高速船「シークイーン・びつぐあーす」にて1時間40分(1日2便)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 島暮らしに興味があり、何事にも積極的に参加し、自論を人前で発表できる方。
- 応募締切 7月9日(金)
- 費用負担 現地までの交通費:自己負担、宿泊費:自己負担、食事代:自己負担、体験料:自己負担

1日当たり1万2千円を報償費として支給

- 宿泊施設 民宿、民泊、古民家ステイ、ゲストハウス等 (要相談)
- 食 事 基本的に自炊。民泊では、民泊家族と朝・夕を一緒に料理
- 提出書類 履歴書1通

(担当者から一言)

長期休暇を利用して小値賀町での暮らしを体験しながら、地域おこし協力隊として働いてみませんか。体験プログラムについては、農業、漁業、医療、福祉、大工などからご希望のものを選択できるので、ご気軽にお問合せください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長崎県小値賀町・総務課企画振興班・植村 怜央 (うえむら れお) 書類送付先 長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷2376番地1小値賀町役場総務課

TEL 0959-56-3111 E-mail soumuka@town.ojika.lg.jp

URL: http://www.ojika.net



大分県宇佐市 (人口: 52, 806 人)



(体験内容等)

過疎化の進む地域が抱える課題やその解決策について学生の皆さんと一緒に考え、取り入れていこうと考えています。そのうえで、参加される学生の関心や得意領域に合わせてインターンシップの内容も柔軟に進めていきます。これまでは、主に①フィールドワーク(地域交流)②地域住民とのワークショップ(意見交換)③最終日に提案プレゼン ④(後日)インターンシップ HP での発信を行いました。

(受入期間) 7月上旬~9月下旬(基本7日間) *期間については相談可

(最寄りの交通機関・所要時間)

① JR 中津駅⇒バス(大分交通中安線)安心院(終点)下車⇒車で送迎 (事前にご相談ください)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、短大生、大学院生(田舎が好きで人との触れ合いが好きな方)
- 応募締切 令和3年6月30日(定員に満たない場合は延長有り)
- 費用負担 1日4,000円程度/日支給します。

(現地までの交通費、食事代、宿泊費 1 泊 1,100 円はご負担ください)

- 宿泊施設 「宇佐市地域交流ステーション」
- 食 事 自炊 (調理室あり)
- そ の 他 作業ができる服装。その他必要な持ち物は別途連絡。

(担当者から一言)

おいしい空気・水・食べ物や田舎の人情、風習などを満喫しながら、学生ならではの発想を地域に提案していただけることを期待しています。宇佐市は、別府・湯布院に隣接し、良質な温泉が多数有ります。また、受入期間中は、仙の岩や福貴野の滝等の涼スポットやブドウ狩りなども楽しめます。(安心院は西日本有数のブドウ生産地です。)

(お問合せ先)

団体名・担当部署:宇佐市役所 まちづくり推進課 コミュニティ係

TEL: 申込先 深見地区まちづくり協議会 0978-44-4544 (宇佐市まちづくり推進課 0978-27-8237)

E-mail: tiiki06@city.usa.lg.jp

URL: https://tiikiokoshi17.wixsite.com/mysite



体験種目:地域づくり活動